



社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

令和7年度

事業報告

～共に支えられ生きていく、地域共生社会の実現に向けて～



※各事業の財源の表記については、以下の様に記載しています。

上段:令和7年度決算額 【前年度決算額】

下段:(令和7年度財源内訳)

<基本目標Ⅰ>安心して自分らしく生活ができるための包括的支援体制の充実

第4期旭区地域福祉保健計画：目指す姿①「誰もが、ともに生きるまち」

《相談支援・権利擁護部門》

各種事業の推進、総合相談機能の強化

1 旭区ボランティアセンター

485 千円【533 千円】(区受託金収入)

「ボランティア活動をしたい」、「ボランティアをお願いしたい」などのボランティア活動に関する相談を受け、地域のつながりを生かしたコーディネートを実施した。新しい活動のきっかけづくりとして、活動に関する情報発信や相談会を実施した。

(1) ボランティア相談調整、登録者数等【拠点運営ボランティア活動事業】

【相談調整】() は前年度実績

対象／件数	依頼件数	紹介件数	紹介人数	調整数
児童	23 (14)	11 (5)	16 (10)	360 (149)
障害	29 (53)	13 (20)	51 (48)	569 (713)
高齢	98 (125)	46 (68)	76 (111)	1,086 (1252)
外国名	2 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)
限定せず	17 (30)	16 (18)	67 (55)	307 (407)
その他	22 (19)	14 (10)	30 (38)	403 (386)
合計	191 (241)	101 (121)	240 (262)	2,733 (2907)

【登録者数】

個人	184 (うち新規 54) 名	前年度：256 名
団体	162 (うち新規 8) 団体	前年度：170 団体

【ニーズ対応率】52% (50%)

(2) ボランティア情報の発信 【拠点運営ボランティア活動事業】

- ① ボランティアセンター広報紙「ボランティアセンターニュース」を年2回発行。
- ② 旭区ボランティアセンターに寄せられるボランティアニーズ情報や活動メンバーの募集等、関連情報を区社協ホームページに掲載した。(更新回数 20 回)



ボランティアセンターニュース



区社協ホームページ

(3) ボランティア講座の開催 【拠点運営ボランティア活動事業】

講座名	やってみよう！ボランティア～ボランティア入門講座～
日 程	① 6月 27 日（金）② 8月 18 日（月）③ 11月 22 日（土） ④ 1月 14 日（水）⑤ 3月 9 日（月）
場 所	旭区福祉保健活動拠点
内 容	旭区ボランティアセンターの紹介、ボランティアの基礎知識、活動紹介、参加者の希望に沿ったマッチング
参加者	① 3 名② 3 名③ 4 名④ 0 名⑤ 0 名

(4) 福祉関連物品の貸出・整備 【拠点運営ボランティア活動事業】（ ）は前年度実績

名 称	車イス	高齢者疑似体験セット	点字器	白杖
貸出件数	77 (85)	11 (8)	0 (1)	3 (1)

(5) 助成金に関する情報収集・情報提供 【拠点運営ボランティア活動事業】

他団体の助成金事業や民間の助成金事業の情報収集及び情報提供を実施した。

(6) ボランティアセンター運営委員会の開催 【センター運営事業】

第1回	日 程	9月 8 日（月）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	5 名
	内 容	(1) 自己紹介 (2) 令和 6 年度旭区ボランティアセンター事業報告について (3) 令和 7 年度旭区ボランティアセンター取組状況について (4) ボランティアニーズへの対応状況（コーディネート事例）について
	結 果	(2)(3) 承認された。(4) 検討した。
第2回	日 程	2月 19 日（木）
	人 数	6 名
	内 容	(1) 令和 7 年度の取組について (2) 令和 8 年度旭区ボランティアセンターの事業計画（案）について (3) 令和 7 年度善意銀行金銭寄付・配分状況について (4) 令和 8 年度善意銀行配分計画（案）について
	結 果	(1)(3) 報告した。(2)(4) 承認された。

(7) ボランティア保険の事務手続き【センター運営事業】() は前年度実績

受付件数	528 (579)
事故・返戻等対応件数	23 (33)

2 移動情報センターあさひ

移動情報センター運営 8,810 千円【8,697 千円】(市社協受託金収入)
ガイドボランティア事業 4,966 千円【4,681 千円】(市補助金収入)

障害児者にとって日常生活の課題である「移動」について、情報を一元的に収集・発信するとともに、当事者やその家族からの相談対応を実施した。

また、相談に関して関係機関との情報および支援の方向性の共有に取り組んだ。

【相談件数】215 件 () は前年度実績

障害種別	件数	障害種別	件数	障害種別	件数
身体障害	70 (49)	知的障害	73 (68)	精神障害	9 (13)
重複障害	17 (13)	難病	3 (3)	その他(高齢)	43 (43)
合計 215 (189)					

【相談内容】215 件 () は前年度実績

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
通院	33 (37)	余暇	49 (35)	通学・通所	86 (79)
制度説明	40 (27)	急を要する移動	1 (1)	その他	6 (10)
合計 215 (189)					

(1) 移動情報センター推進会議

第1回	日 程	6月20日(金)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	17名
	内 容	(1)令和6年度移動情報センターあさひ事業報告について (2)意見交換「作業所への通所付き添いボランティアについて」
	結 果	(1)報告した。(2)情報交換を実施した。
第2回	日 程	8月7日(木)
	場 所	神奈川県ライトセンター
	人 数	4名
	内 容	視覚障害者支援について赤十字奉仕団と情報共有を実施した (1)各機関の事業内容について (2)機関連携について
	結 果	1)共有した。(2)検討した。
第3回	日 程	2月27日(金)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	14名
	内 容	(1)令和7年12月末現在の相談受付状況等について (2)令和8年度移動情報センターあさひ事業計画(案)について (3)意見交換「ガイドボランティア制度と現場ニーズの乖離について」
	結 果	1)報告した。(2)承認された。(3)情報交換を実施した。

(2)ガイドボランティアの育成および活動支援を行い、ボランティアの確保に努め、移動支援をきっかけとした地域のつながりをつくるコーディネートを実施した。

【ボランティア登録者・支援対象者数】 () は前年度実績

ガイドボランティア登録者 (名)	97 (93)
ガイドボランティア支援対象者 (名)	71 (65)

(3)ガイドボランティアのスキルアップを目的に、講座開催した。

講座名	視覚障害ガイド入門講座
日 程	5月29日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	9名
内 容	(1)山根則子氏〔公社〕横浜市身体障害者団体連合会 所属)による講話 (2)旭区視覚障害者福祉協会会長 茅場達氏による講話 (3)ガイド体験
講座名	精神障害理解講座 「どう接する?」が「なるほど!」に変わる 精神障害の理解とポイント
日 程	10月30日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	23名
内 容	湘南精神保健福祉士事務所 長見英知氏による講話

(4) 障害理解啓発およびガイドボランティアの周知を目的に、関係機関との協働により、講座開催に協力した。

講座名	都岡中学校 PTA 成人保健委員会主催ガイドボランティア講座
日 程	9月26日(金)
場 所	横浜市立都岡中学校
人 数	20名
内 容	(1)横浜市川井地域ケアプラザについて (2)旭区社会福祉協議会・ガイドボランティアについて (3)当事者による講話 (4)車いす体験



視覚障害ガイド入門講座
ガイド体験の様子



ガイドボランティア講座
車いす体験の様子

3 旭区あんしんセンター

権利擁護 620 千円【688 千円】(市社協受託金収入・利用料収入)
情報登録 1,362 千円【新規事業のため前年度予算なし】(市社協受託金収入)

あんしんセンターでは、対応が難しい利用者について3件のケースカンファレンスを実施し、支援調整が困難な事例についてケースカンファレンスを実施し、関係機関と連携して支援方針の整理・共有を実施した。あわせて、他機関が主催するケースカンファレンスにも参加し、金銭管理に関するアセスメントの共有を図った。

権利擁護事業から成年後見制度への移行は6件あり、申し立て支援や立ち合いも行い、支援チームで情報共有を進めた。

初回相談は横ばいだったが、状況変化や意思確認ができないなどの理由で契約に至らないケースが多く、契約件数は15件と前年より7件減少した。

(1) 権利擁護事業

福祉サービスの利用や金銭出納などが困難な高齢の方や障害のある方を対象として、日常生活や金銭管理など幅広く権利擁護に関する相談を受けるとともに、以下のサービスを実施した。

- ① 福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ② 預金通帳など財産関係書類等預かりサービス

() は前年度実績

内容		実績
初回相談件数 (件)		78 (77)
サービス	定期訪問・金銭管理サービス件数 (件)	78 (81)
	預かりサービス件数 (件)	4 (6)
利用者総数 (名)		78 (81)
新規利用者数 (名)		15 (22)
終了利用者数 (名)		18 (25)
成年後見制度移行件数		6 (4)

(2) 市民後見人養成・活動支援事業

横浜生活あんしんセンターと連携し、市民後見人の活動支援を実施した。

旭区内市民後見人バンク登録者 3名 (後見人受任者 3名)

(3) 権利擁護事業・成年後見制度普及啓発

日程	内容・対象
9月18日 (木)	権利擁護事業説明 (旭区成年後見サポートネット)
9月24日 (水)	権利擁護事業説明 (新任・就労予定ケアマネジャー研修)
3月9日 (月)	権利擁護事業説明 (認知症家族の会あさがお)

(4) 成年後見サポートネット専門職会議への参加

日程	内容・対象
6月19日 (木)	四半期報告の共有・事例検討
9月18日 (木)	
11月21日 (金)	
3月5日 (木)	

(5) 成年後見サポートネット全体会への参加

日 程	6 月 19 日 (木)
場 所	旭区役所新館大会議室
内 容	(1) グループワーク「後見制度につながりにくい事例について」
日 程	9 月 18 日 (木)
場 所	旭区役所新館大会議室
内 容	(1) 成年後見制度、あんしんセンターについて (2) グループワーク「利用者の“その人らしさ”を守ることにについて」
日 程	11 月 21 日 (金)
場 所	旭区役所新館大会議室
内 容	(1) 申し立てにおける、障害・高齢職種ごとの強みについて (2) グループワーク

(6) 市民後見サポートネットの開催

日 程	8 月 5 日 (火)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
内 容	(1) ミニ講座 利用者を地域につなぐときのリスクマネジメント (2) 事例紹介 (市民後見人より、あんしんセンターより) (3) グループワーク

(7) 情報登録支援事業

令和 7 年 12 月より事業を開始したヨコハマあんしん登録事業※の一環として、希望者の緊急連絡先等の情報登録に関する入力支援業務を実施した。

令和 7 年度対応件数：1 件

※ヨコハマあんしん登録事業

病気や事故などによりご自身で意思を伝えることができなくなった場合に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先等を事前に横浜市のデータベースに登録する事業。

4 生活福祉資金貸付事業

3,554 千円【3,523 千円】(県社協受託金収入)
2,750 千円【1,400 千円】(特例貸付)

教育支援資金を中心に経済的な理由などで学費を支払うことが難しい世帯に学費の貸付を行い、安定した生活を送れるよう支援を実施した。

特例貸付（緊急小口、総合支援資金）の償還事務については、物価高騰などにより、日常生活の維持が困難となっている世帯の償還状況について把握し、フォローアップ支援を実施した。

また、特例貸付以外の低所得世帯や高齢者・障害者世帯などの自立支援を図ることを目的とした各種資金貸付の案内および申請事務を実施した。

【特例貸付償還相談・事務対応件数】() 前年度実績

生活福祉資金（特例貸付）	償還相談 件数	免除・猶予 申請取扱件数	貸付金額（円）
緊急小口資金	42 (89)	42 (4)	—
総合支援資金	42 (117)	42 (8)	—
合 計	84 (206)	84 (12)	

【本則貸付相談件数、貸付件数・金額】（ ）前年度実績

生活福祉資金（本則貸付）	相談件数	貸付決定件数	貸付金額（円）
総合支援資金貸付	49（38）	0（0）	0（0）
臨時特例つなぎ資金貸付	8（0）	0（0）	0（0）
緊急小口資金貸付	255（268）	3（3）	300,000 （300,000）
福祉資金（生活必需品・車両購入等）	1,090 （2,968）	13（4）	1,692,000 （466,000）
福祉資金（教育支援資金）		24（48） 辞退含む	14,112,000 （32,226,000）
不動産担保型生活資金	34（56）	0（0）	0（0）
合 計	1,436 （3,330）	40（55）	16,104,000 （32,992,000）

5 生活に困難を抱える方々への支援

深刻かつ見えにくい課題を抱える人たちを身近な地域で把握し、個別の課題を地域の課題として捉え、その解決に取り組む仕組みづくりを進めた。

- （１）福祉の相談窓口として、住民から寄せられる様々な相談・悩みごとを受け止め、対応を実施した。また、旭区役所や地域ケアプラザ、専門機関より受けた相談に対し、専門職等とのネットワークにより生活問題の把握や相談者との関係づくりに努め、フォーマル・インフォーマルネットワークを生かした問題解決の取り組みを実施した。

【相談件数】（ ）は前年度実績

相談内容	相談件数	うち個別支援に関する相談件数
生活困窮者支援に関する相談（食支援含む）	83（157）	83（157）
地域支援に関する相談	101（42）	22（8）
一般（寄付）に関する相談 等	29（30）	—
合 計	213（229）	105（165）

- （２）職員の相談対応力の強化

複雑化・複合化した地域住民の支援ニーズに応えていくために、内部研修会や事例検討を通じて、職員の相談対応力の強化に取り組んだ。また、地域支援につながる取組について、内部検討を実施し、個別課題の顕在化・共有化に取り組んだ。

- （３）要援護世帯への支援と他機関連携

様々な事情により生活課題を抱えている要援護世帯等の支援を実施した。また、当該事業の対象にならない世帯についても生活課題の解決に向け、他事業の紹介や他機関との連携により支援した。

- （４）生活困窮者への緊急食料等の支援

緊急的に食料が必要な方や、経済的に困窮され、安定した生活や自立した生活に戻するために意欲的に取り組んでいる世帯に向けて、セカンドハーベストジャパン、フードバンクかながわと連携し、食料支援を実施した。

【利用件数】（ ）は前年度実績

支援機関名	利用世帯数	／	利用回数
セカンドハーベストジャパン	35 世帯 (68 世帯)	／	51 回 (83 回)
フードバンクかながわ	43 世帯 (58 世帯)	／	51 回 (60 回)

(5) 火災等の災害罹災世帯への見舞金を交付した。6 件 60,000 円

(6) 低所得者法外援護事業の実施

公的または私的な援護が受けられず一時的に困窮し、かつ緊急な援護を必要とする方に対し、低所得者法外援助費を支給した。7 件 2,520 円

＜基本目標Ⅱ＞多様な主体による支え合いの地域づくりの推進

第4期旭区地域福祉保健計画：目指す姿②「みんなが、声をかけあえるまち」

＜地域福祉推進部門＞

地区社協活動の支援

5,752 千円【5,716 千円】(会費収入・市社協補助金収入・共同募金配分金)

地区社協の運営に必要な情報提供や研修の実施・活動費の交付を行い、地区社協の活動を支援した。また、地域の困りごとの早期発見と孤立防止のため、地区社協を中心とした見守り体制「ご近助ほっこり活動」を引き続き推進した。

1 地区担当制による相談・調整・活動支援（地区社協活動費の交付等）

(1) 地区社協活動に関する相談・調整・活動支援

- ①各地区に担当職員を配置し、地域の状況や課題に応じて話し合いの場づくりや活動団体間のネットワーク形成を支援した。
- ②区社協に寄せられた個別相談を地区社協に共有し、地域で個人の困りごとを地域課題として受け止め、地域全体で支える（対応を検討する）基盤づくりを推進した。
- ③区社協内では、地区担当職員間の情報共有や地区支援の方向性の検討を目的とした「地域支援勉強会」を年7回開催した。
- ④各地区の地域活動支援について、地域ケアプラザと協力し、上半期と下半期（年2回）支援の方向性を検討した。
- ⑤区内19の地区社協の活動支援を目的として地区社協活動費の交付を実施した。

【地区社協活動費】総額 5,697,000 円

(単位：円)

	地区名	市社協 補助金	区社協助成					合計
			均等配分	世帯数 按分	ホーム ページ	広報紙	見守り	
1	鶴ヶ峰	50,000	160,000	86,000	-	10,000	-	256,000
2	白根	50,000	160,000	45,000	-	50,000	-	255,000
3	旭北	50,000	160,000	59,000	-	10,000	-	229,000
4	上白根	50,000	160,000	13,000	-	-	-	173,000
5	今宿	50,000	160,000	44,000	-	50,000	-	254,000
6	川井	50,000	160,000	39,000	-	-	30,000	229,000
7	若葉台	50,000	160,000	49,000	30,000	50,000	30,000	319,000
8	笹野台	50,000	160,000	37,000	30,000	50,000	30,000	307,000
9	希望が丘中	50,000	160,000	32,000	-	-	-	192,000
10	希望が丘東	50,000	160,000	52,000	-	10,000	-	222,000
11	希望が丘南	50,000	160,000	28,000	-	50,000	30,000	268,000
12	さちが丘	50,000	160,000	41,000	-	10,000	-	211,000
13	万騎が原	50,000	160,000	35,000	30,000	50,000	30,000	305,000
14	二俣川	50,000	160,000	52,000	-	10,000	-	222,000
15	二俣川ニュータウン	50,000	160,000	38,000	30,000	70,000	-	298,000
16	旭中央	50,000	160,000	18,000	-	10,000	-	188,000
17	旭南部	50,000	160,000	36,000	-	-	30,000	226,000
18	左近山	50,000	160,000	42,000	-	70,000	30,000	302,000
19	市沢	50,000	160,000	21,000	30,000	50,000	30,000	291,000
	合計	950,000	3,040,000	767,000	150,000	550,000	240,000	4,747,000

区社協助成については、・共同募金配分金（年末たすけあい）を財源とし助成を実施した。

ホームページの開設・運営：30,000 円

広報紙等の発行：年 1 回以上 10,000 円、年 4 回以上（全戸配布）50,000 円、
年 6 回以上（全戸配布）70,000 円

ご近助 ほっこり活動推進：上限 30,000 円

(2) 情報共有・提供の場の開催・分科会、研修会の実施

地区社会福祉協議会分科会（P28～P30 参照）を開催し、情報交換会や研修会を実施した。（年 6 回・奇数月）

各地区社協の広報紙や地区社協に関連するお知らせ等をまとめ、「地区社協定期便」として情報提供を実施した。（年 6 回・偶数月）

(3) 見守り活動「ご近助ほっこり活動」の推進

地区社協分科会において各地区の推進事例を共有し、地区社協が中心となって地域内で見守り活動を推進していくため、各地区の取組を学ぶ機会を設けた。

開催 地区社協分科会	共有した推進事例
第 1 回	市沢地区 見守り活動推進合同研修会について
第 2 回	白根地区 地域支え合い連絡会での見守り活動研修について
第 5 回	笹野台地区 地区内での見守り活動の推進に向けた取組みについて

ボランティア・市民活動団体への支援

1 地域福祉活動の充実に向けた支援

11,098 千円【12,069 千円】(市社協補助金・共同募金配分金・善意銀行・子どもの未来応援基金)

(1) ふれあい助成金、区社協独自助成金等の配分

区内の地域福祉関係団体（ボランティア・当事者団体等）や地区での福祉に関する取組に対し、助成金を通じて支援した。（P35～P38 参照）

【助成金審査委員会】

助成金審査委員会において助成金制度の円滑な運営と適正な執行、申込団体の審査、制度の検討等を実施した。

第1回	日 程	6 月 11 日（水）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	5 名
	内 容	(1)役員改選について (2)令和6年度あさひふれあい助成金の助成結果について (3)令和7年度あさひふれあい助成金の審査について (4)令和6年度旭区地域福祉活動団体助成の助成結果について (5)令和7年度旭区地域福祉活動団体助成の審査について (6)令和7年度旭区社協独自助成金の助成状況について
	結 果	(1)～(5)承認された(6)報告した。
第2回	日 程	11 月 11 日（火）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	5 名
	内 容	(1)旭区社協独自助成金「地域の見守り支えあい活動助成金」の見直しについて (2)旭区社協独自助成金「ボランティア活動 備品及び物品購入助成金」について (3)善意銀行の周知について
	結 果	(1)承認された。(2)(3)助言をいただいた。

【あさひふれあい助成金】

市社協補助金、共同募金配分金および善意銀行を財源として、区内の地域福祉関係団体が実施する事業に対し助成を実施した。助成団体に対しては、共同募金配分金の受配団体である旨を団体の広報紙等に明記すること、あわせて募金活動への協力を依頼した。

区分		助成件数	助成金額（円）
要援護者支援	集いの場	51	5,210,000
	家事・生活支援活動	8	810,000
	配食	6	1,080,000
	送迎	3	900,000
障害当事者支援	障害当事者活動	9	640,000
	宿泊日帰り	1	50,000
	視聴覚障害者支援	1	50,000
福祉のまちづくり		23	903,000
健康増進		1	10,000
合計		103	9,653,000

【旭区社協独自助成金】

新たな地域活動の立上げや活動の継続と充実を支援するため、旭区社協財源を活用して独自助成金を配分した。

	名称	件数	金額（円）	財源	上限額
1	ボランティア活動備品及び物品購入助成金	1	50,000	善意銀行	備品：10万円 物品：5万円
2	周年事業・記念誌発行等助成金	0	—	—	10万円
3	地域の見守り支えあい活動助成金	11	317,000	善意銀行	3万円
4	あさひ子どもの未来応援助成金	11	870,000	あさひ子どもの 未来応援基金	28万円

【旭区地域活動団体等助成】

区域を対象とした団体活動に対し、助成を実施した。（2団体 配分総額：564,000円）

2 活動場所の提供

16,103千円【15,553千円】（区受託金収入・負担金収入）

（1）旭区福祉保健活動拠点の運営

地域福祉・ボランティア活動の推進拠点である「旭区福祉保健活動拠点」の適正な管理運営を実施した。（指定管理期間：令和3年度～令和7年度）

※次期指定管理受託済み。指定管理期間：令和8年度～令和12年度

ボランティアに関する相談受付等を行い、福祉保健活動拠点を活用したボランティア講座を実施し、活動者の育成を実施した。（P2参照）

貸室業務を通して利用団体の活動内容、活動上の課題などを把握し支援した。

【登録団体数】 104団体（令和6年度：97団体）

【利用状況】

平日	利用件数（件）			利用率（％）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	243	243	160	98.4	98.4	64.8
多目的研修室	136	131	217	55.1	53.0	87.9
点字製作室	152	41	20	61.5	16.6	8.1
録音室	3	11	0	1.2	4.5	0.0
対面朗読室	23	22	148	9.3	8.9	59.9

土曜日	利用件数（件）			利用率（％）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	31	27	1	60.8	52.9	2.0
多目的研修室	17	20	50	33.3	39.2	98.0
点字製作室	4	2	0	2.0	2.0	0
録音室	1	1	0	0	0	0
対面朗読室	2	2	0	3.9	3.9	0

日祝日	利用件数（件）			利用率（％）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	25	36		37.3	53.7	
多目的研修室	19	34		28.4	50.7	
点字製作室	13	2		19.4	3.0	
録音室	0	0		0	0	
対面朗読室	1	1		1.5	1.5	

【窓口満足度調査】

窓口満足度調査や利用団体懇談会を通し、拠点利用者へのサービス向上を実施した。

実施期間	11月1日（土）～11月30日（日）
回答者	112名
主な意見	① 会場予約の時などいつも笑顔で対応していただけてます。 ② みなさんがあいさつをしてくれると気持ちがいいです。ありがとうございます。 ③ いつもお世話になっております。日頃よりていねいに対応して頂き、感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。 ④ 2階のWi-Fiが接続出来ないので、対応をお願いします。
改善宣言	① 応対に関する研修を行い、窓口対応の維持向上に努めます。 ② Wi-Fi設備の状況改善に向けた検討を行い、改善に努めます。

【利用団体懇談会】

利用団体への福祉保健活動拠点利用方法の周知や、団体間の情報交換・連携を目的として開催した。

日 程	2月3日（火）
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	20名
内 容	(1) 窓口満足度調査の報告について (2) 旭区福祉保健活動拠点の利用について (3) 情報共有 (4) 消防訓練（119番通報訓練、水消火器訓練）

協働・連携による福祉課題へのアプローチ

1 地域福祉保健計画の策定・推進

2,060千円【15,553千円】（市社協補助金収入・共同募金配分金）

旭区役所および地域ケアプラザとの協働による事務局として、第5期（令和8年度～令和12年度）旭区地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）の策定に取り組んだ。あわせて、地区別計画の策定に伴い、推進会議等の支援を担う地区別支援チームが円滑に活動できるよう、進捗管理や情報共有などの支援を実施した。

(1) 地域福祉保健計画事務局会議の開催

日 程	① 4月11日（金）② 5月19日（月）③ 6月27日（金）④ 7月30日（水） ⑤ 9月12日（金）⑥ 10月10日（金）⑦ 11月14日（金）⑧ 12月12日（金） ⑨ 1月16日（金）⑩ 2月6日（金）⑪ 3月13日（金）
場 所	旭区役所外部会議室等
人 数	旭区役所（福祉保健課課長、事業企画担当係長、担当職員3名） 地域ケアプラザ（所長2名、地域活動交流コーディネーター2名、生活支援コ ーディネーター2名） 区社協（事務局長、事務局次長、担当職員2名）
内 容	(1) 新任職員研修会の内容・進行の検討 (2) 地域福祉保健計画推進会議の資料検討・会議進行の検討 (3) 地域福祉保健計画策定検討部会の資料検討・会議進行の検討 (4) 第5期計画素案作成、区民意見募集の実施、原案作成、計画冊子の 印刷製本 (5) 第5期計画（地区別計画）の周知・全戸配布に向けての配送調整 (6) 福祉大会等の内容の検討や支援チームの取組状況の共有

(2) 地域福祉保健計画推進会議の開催

第5期計画の素案、原案の検討を実施した。

第1回	日 程	8月7日（木）
	場 所	区役所新館大会議室
	人 数	11名（福祉・保健・医療関係団体代表者）
	内 容	(1) 策定の進捗と今後のスケジュール (2) 第5期きらっとあさひプラン 素案について（意見交換）
第2回	日 程	11月20日（木）
	場 所	区役所新館大会議室
	人 数	14名（福祉・保健・医療関係団体代表者）
	内 容	(1) 策定・公表スケジュールについて (2) 区民意見募集の結果について (3) 第5期きらっとあさひプラン 原案について（意見交換） (4) 第5期きらっとあさひプラン 評価・振り返りについて

(3) 第5期地域福祉保健計画策定検討部会の開催

第5期計画の素案について、文言や内容の検討を実施した。

第1回	日 程	5月23日（金）
	場 所	区役所新館大会議室
	人 数	13名（検討部会委員）
	内 容	(1) 第5期地域福祉保健計画の策定（検討経過、令和7年度の策定スケジ ュール）について説明 (2) 素案第4章に関する意見交換（グループワーク）
第2回	日 程	7月3日（木）
	場 所	区役所新館大会議室
	人 数	13名（検討部会委員）
	内 容	(1) 第5期旭区地域福祉保健計画の策定（素案第4章、第6章、区民意見募 集）について説明 (2) 第5期計画推進に関する意見交換（グループワーク）

(4) 地区別支援チーム 新任研修の開催

目 的	地区別支援チームの新任者を対象として、地域福祉保健計画の概要および関係機関の役割等を理解することを目的に開催。
日 程	1回目：5月27日（火） 2回目：5月28日（水） ※両日とも同内容
場 所	旭区役所地下3号会議室
人 数	2日間 合計52名（地区別支援チーム新任者等）
内 容	(1)地域福祉保健計画の概要の説明について (2)地区別計画と地区別支援チームの説明について (3)地区別支援チームによる地域支援の流れについて (4)第5期区計画の策定について (5)地区別情報共有

(5) 地区別計画の推進・策定

①支援チームによる支援

旭区役所、地域ケアプラザ、旭区社協で構成する「地区別支援チーム」として19地区連合町内会エリアごとの第4期地区別計画の推進と第5期地区別計画の策定を支援した（地区別計画推進会議や部会等の会議の開催支援、取組事業の実施支援地区別支援チームの進捗確認等）。

②第14回きらっとあさひ福祉大会の開催

地域福祉保健計画の周知および推進を目的として、地域で取り組まれている福祉保健活動の周知と関心を高めるために開催した。

日 程	2月14日（土）
場 所	旭公会堂
人 数	258名
主 催	旭区社会福祉協議会、旭区連合自治会町内会連絡協議会、旭区役所
内 容	【オープニングアクト】 「ヌードルズ」のお二人による歌のステージ 【第1部】 1 主催者挨拶 2 令和7年度 旭区社会福祉協議会 社会福祉功労表彰の表彰式典 旭区の社会福祉の増進に功績のあった個人及び団体の方々を表彰した。 《令和7年度社会福祉功労表彰（内訳）》 地域福祉功労16名、寄付金品功労1名・4団体、特別功労5名 【第2部】 1 第5期 地区別計画について 2 実践報告「話し合いの場を広げて新たな担い手を育む」 発表者：若葉台地区社協 会長 太田 正廣氏 若葉台地域ケアプラザ 生活支援コーディネーター関 信之氏 コーディネーター：神奈川県立保健福祉大学 教授 中村 美安子氏



第1部 表彰式典の様子



第2部 実践報告の様子

2 見守り・社会参加・生活支援の場の提供（生活支援体制整備事業）

200 千円【302 千円】(市社協受託金収入・会費収入)

「見守り・つながり」、「交流・居場所」、「生活支援」の3つの柱を中心に、一人ひとりのできることを大切にしながら、住み慣れた地域で暮らし続けるために、多様な主体が連携・協力できる地域づくりを目指し、各取組を進めた。

今年度は、個別ニーズと地域活動・サービスのマッチングに取り組むための支援体制の整備を進めた。また、本事業の推進役である各地域ケアプラザに配置された2層生活支援コーディネーターの支援等に取り組んだ。

(1) 1層（区域）生活支援コーディネーターとしての取組

区域共通の課題である移動について、都市整備局都市交通課のモデル事業に参画し、タクシー事業者と連携した仕組みづくりを検討した。さらに、移動販売事業者の撤退により、多くの地域で混乱が生じたことから、他事業者の導入に関する調整や他事業の紹介などを実施した。

また、福祉施設が多くあるという特性を活かし、施設分科会と連携して地域貢献活動についての意見交換を継続して実施した。上記活動は「あさひ支え合いプロジェクト」として、地域ケアプラザと福祉施設をつなぎ、地域課題の解決に向けたものを実施した。

その他、フレイル（「健康」と「要介護状態」の中間の状態）の人を地域ケアプラザにつなぎ、社会参加を促すため、民間企業との連携によりフレイル予防セミナーを開催した。

【「未来を変える！フレイル予防」セミナー】

日 程	2月5日（木）
場 所	二俣川地域ケアプラザ、万騎が原地域ケアプラザ（サテライト会場）
人 数	43名（二俣川地域ケアプラザ33名、万騎が原地域ケアプラザ10名）
内 容	(1)【食べる】で未来を変えよう ～フレイル予防のために、まずは食べましょう～ 講師：医療法人明和会 亀田メディカルフィットネス フィットネス事業部 管理栄養士 岡田 和也氏 (2)今からできる、フレイル予防 ～無理なく続ける、歩くためのやさしい体操～ 講師：横浜市スポーツ協会 インストラクター 中田 真奈氏 (3)相鉄ローゼン株式会社からのご案内 (4)地域ケアプラザからのご案内
共 催	相鉄ローゼン株式会社、大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部 首都圏第二支店、二俣川地域ケアプラザ、万騎が原地域ケアプラザ

(2) 2層（地域ケアプラザエリア）生活支援コーディネーターと協働した取組

「ご近助ほっこり活動」の各地区での展開については、2層生活支援コーディネーターの協力を得て、地区社協や自治会町内会での説明、自治会町内会圏域での見守りマップ作成等により推進した。

(3) 2層生活支援コーディネーターへの支援

生活支援コーディネーター同士の情報交換を目的とした連絡会を実施した。また、生活支援コーディネーターの活動状況把握のため、意見交換（ヒアリング）を実施した。また、新任者を対象に、疑問点の解消を目的とした相談会を実施した。

【生活支援コーディネーター連絡会】（原則毎月第3木曜日）

日 程	①4月17日 ②5月15日 ③6月19日 ④7月17日 ⑤8月21日 ⑥9月18日 ⑦10月16日 ⑧11月20日 ⑨12月18日 ⑩1月15日 ⑪2月19日 ⑫3月19日
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	19名（13 地域ケアプラザの2層生活支援コーディネーター、1層生活支援コーディネーター、事務局次長、旭区役所地域包括ケア推進担当係長、旭区役所高齢者支援担当職員、旭区役所事業企画担当職員）
内 容	（1）旭区役所からの情報提供 （2）区社協からの情報提供 （3）市生活支援体制整備推進会議の報告 （4）地域福祉保健計画事務局からの報告 （5）意見交換（研修振り返り等）

【新任生活支援コーディネーター相談会】

日 程	①4月23日（水）②5月29日（木）③6月30日（月）④7月29日（火） ⑤8月28日（木）⑥10月14日（火）
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	着任1年未満の生活支援コーディネーター等2～3名程度
内 容	研修振り返り、質疑応答、意見交換等

（4）その他

各2層生活支援コーディネーターから相談を受け、進捗状況の確認、事業の進め方の相談と助言、情報提供を実施した。また、地域の福祉保健活動団体の活動状況を把握し、地域住民向けに公開しているヨコハマ地域活動・サービス検索ナビの情報を更新した。

3 孤立防止や社会とのつながりづくり（つながり食支援事業等）

（1）つながり食料支援事業の実施

区内農家からの野菜の提供、また地域からの食品寄付を受け、生活にお困りの世帯等への「食」を通じた生活支援「孤立させない！『つながり食料支援事業』」（略称：つな食）を民生委員・児童委員の協力を得て継続した。世帯のニーズの変化を受け、事業の見直しに向けて各機関との調整を実施した。（支援世帯数：3世帯）

（2）地区社協および地区民児協との連携

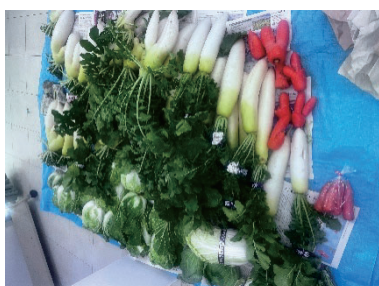
生活にお困りの方や地域から孤立しがちな方々を対象にした、地区で行われる相談会に協力し、対象者と地域とのつながりづくりを進めた。

（3）ひとり親家庭応援 Day の開催

JA 横浜メルカートつおか出荷者有志による野菜の提供、ユーコープ横浜中1エリア会によるスタディドライブ（文房具寄付）を受けて、主任児童委員と企画調整し、ひとり親家庭応援 Day を実施した。当日運営には、旭区更生保護女性会、ボランティアセンター個人登録者の協力を得た。

内容はいずれも、①おしゃべりコーナー、②子ども向け遊びコーナー、③旭区産野菜、寄付による食品・日用品の配布、④各種相談機関チラシの配布を実施。

第1回	日 程	7月5日（土）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	主 催	旭区民生委員児童委員協議会、旭区社協 [協力]JA 横浜、旭区更生保護女性会
	人 数	20組 29名
第2回	日 程	12月6日（土）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	主 催	旭区民生委員児童委員協議会、旭区社協 [協力]JA 横浜、ユーコープ横浜中1エリア会、旭区更生保護女性会、 子育て支援拠点ひなたぼっこ/サテライト横浜子育てパートナー
	人 数	24組 37名



JA横浜からの旭区産野菜



子ども遊びコーナー

4 地域で子どもを育てる支援

子ども食堂（地域食堂）、学習支援、フリースペース等の子どもの居場所事業を実施する団体のネットワークづくりを進めるため、居場所連絡会を開催した。

（1）子どもの居場所連絡会の開催

第1回	日 程	6月30日（月）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	参加者	子どもの居場所づくりグループ 12 団体 18 名 区子ども家庭支援課 2 名、区生活支援課 1 名、子育て支援拠点 1 名、 児童家庭支援センター 2 名、地域ケアプラザ 3 名
	内 容	(1)新規参加団体の紹介 (2)ミニ勉強会「おいしいごはんに必要なこと」 講師：社会福祉法人白根学園 ぶどうの実 熊谷益美氏 (3)意見交換 (4)情報共有
第2回	日 程	2月16日（月）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	参加者	子どもの居場所づくりグループ 14 団体 23 名 児童家庭支援センター 3 名、区こども家庭支援課 1 名 区生活支援課 1 名、子育て支援拠点 1 名
	内 容	(1)新規参加団体の紹介 (2)ゲストトーク「地域の子どもたちについて」 ゲスト：児童家庭支援センターおおいけ 奥山センター長、安齋氏、三野輪氏 (3)意見交換 (4)情報共有

(2) <区域>子育て関係会議および学習会等への参加

【旭区子育て支援連絡会】

連絡会および運営委員会へ参加。

第 1 回	日 程	6月19日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	内 容	(1)旭区の子育てを取り巻く現状について (2)グループワーク テーマ「居場所づくり～こどもや子育て世代が活躍できる場～」
第 2 回	日 程	1月7日（水）
	場 所	旭公会堂
	内 容	講演・パネルディスカッション 内容：「居場所を支えるみんなの力」 講師：こどもの未来サポートオフィス 代表 米田 佐知子氏

【旭区若者支援連絡会】

第 1 回	日 程	10月10日（金）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	内 容	若者支援に関する情報共有・意見交換

【旭区児童虐待・DV 防止連絡会】

第 1 回	日 程	6月26日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	内 容	(1)旭区の要保護児童等の状況について (2)事例検討「子どもを置き去りにする家庭への支援を考える」
第 2 回	日 程	11月27日（木）
	場 所	旭公会堂
	内 容	(1)講演「気づきがつなぐ 子どもの未来」 講師：杉山 春氏（ルポライター、居場所「てとてと」運営） (2)トークセッション「てとてと」の活動について

(3) <地域>子ども支援関係会議等への参加

地区ごとの子ども支援に関する情報交換会や連絡会、エリア別会議などに参加し、活動の立上げや継続支援を実施した。

5 重層的な支援体制に向けたネットワークづくり

地域支援を進めるにあたり、密接な連携先である地域ケアプラザと地区支援やお互いの事業等実施にあたり打ち合わせ等を行い、連携を深めた。

(1) 地域ケアプラザ所長会への参加

日 程	①4月16日（水）②6月18日（水）③9月17日（水）④12月17日（水） ⑤2月18日（水）
場 所	旭区役所外部会議室
参加者	13 地域ケアプラザ所長、旭区役所関係各課、区社協
内 容	(1)旭区役所、区社協からの連絡事項 (2)各テーマでの意見交換 等

(2) 地域活動交流コーディネーター連絡会の開催支援

地域活動交流コーディネーター連絡会の運営支援を実施した。

日 程	(1)連絡会の事務局会議（原則 毎月第2水曜日） ①4月9日②5月14日③6月11日④7月9日⑤8月13日⑥9月10日 ⑦10月8日⑧11月12日⑨12月10日⑩1月14日⑪2月12日⑫3月11日 (2)連絡会（原則 毎月第4木曜日） ①4月24日②5月22日③6月26日④7月24日⑤8月28日⑥9月25日 ⑦10月23日⑧11月27日⑨12月25日⑩1月22日⑪2月26日⑫3月26日 (3)研修会 12月25日（木）
場 所	(1)鶴ヶ峰地域ケアプラザ、区役所、福祉保険活動拠点 (2)鶴ヶ峰地域ケアプラザ (3)鶴ヶ峰地域ケアプラザ
人 数	(1)8名（地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター5名、旭区役所事業企画担当、区社協） (2)16名（13地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、旭区役所事業企画担当、区社協） (3)20名（12地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、2地域ケアプラザ生活支援コーディネーター、区社協）
内 容	(1)連絡会の議題、研修会の内容、今後のスケジュール等の検討 (2)①旭区役所、区社協からの連絡事項 ②各部会報告 ③関係機関との情報交換会（児童家庭支援センターおおいけ、地域子育て支援拠点ひなたぼっこ等） ④勉強会（貸館業務、区社協業務、子ども支援等） (3)テーマ：話し合いや会議で役立つファシリテーションスキルについて 講 師：株式会社キャラウィット 上岡 実弥子氏

(3)旭区地域包括支援センター連絡会への参加

日 程	①6月26日（木）②11月27日（木）
内 容	(1)旭区役所、区社協、在宅医療相談室からの連絡 (2)三職種分科会、地域包括研修会報告 (3)情報交換 ①チームオレンジについて ②地域ケア会議について

(4)旭区地域包括支援センター 社会福祉士分科会への参加

日 程	①5月9日（金）②7月11日（金）③9月12日（金）④11月14日（金） ⑤3月13日（金）
内 容	(1)旭区役所、区社協からの連絡事項 (2)各委員会からの報告等

(5)地域ケアプラザ運営協議会への出席

- 上白根地域ケアプラザ：1回 7月29日（火）
- 左近山地域ケアプラザ：1回 5月14日（水）
- 川井地域ケアプラザ：2回 6月23日（月）、2月25日（水）
- 鶴ヶ峰地域ケアプラザ：2回 6月17（火）、2月17日（木）
- ひかりが丘地域ケアプラザ：1回 6月25日（水）
- 南希望が丘地域ケアプラザ：1回 6月26日（木）
- 今宿西地域ケアプラザ：2回 8月19日（火）、2月9日（月）
- 笹野台地域ケアプラザ：2回 9月書面開催、2月13日（金）
- 白根地域ケアプラザ：1回 2月26日（木）

- 二俣川地域ケアプラザ：2回 6月18日（水）、2月25日（水）
 ○若葉台地域ケアプラザ：3回 6月23日（月）11月7日（金）、3月書面開催

（6）地域ケア会議等の参加

区域や各地域ケアプラザが開催する関係会議（地域ケア会議や巡回相談等）への参加を通して、地域ケアプラザや旭区役所と連携し、個別相談の解決に向けて、地区の関係者との情報共有に取り組んだ。

- ① 区域で開催された地域ケア会議への参加：1回
 ② 各地域ケアプラザで開催された地域ケア会議への参加：5地域ケアプラザ、10回
 ③ 地域ケアプラザ・旭区役所との巡回相談への参加：5地域ケアプラザ、27回

<基本目標Ⅲ> 地域福祉保健の取組が広がる仕掛けづくりの推進

第4期旭区地域福祉保健計画：目指す姿③ 「ひとりひとりが、自分らしくいられるまち」

《一人ひとりの福祉意識の醸成》

1 福祉教育の推進

地域共生社会の実現に向けて、様々な世代が福祉への意識を高められるよう関係機関および当事者団体との協働により、福祉教育に取り組んだ。（P39 参照）

（1）福祉教育への相談対応

種別	依頼件数 (件)	対応件数 (件)	コマ数 (日)	調整数 (回)	延べ参加者数 (名)	内容
小学校	25	22	22	631	1,822	視覚障害理解 ボッチャ交流 等
中学校	1	0	1	5	63	
高 校	0	0	0	0	0	
その他	4	3	2	68	40	
合計	30	25	25	704	1,925	

（2）旭区地域自立支援協議会への協力

『あっぱれフェスタ』の後援を通し、障害児者が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、関係機関と連携し、その実現を目指した。

2 寄付文化の醸成（善意銀行の運営）

区民・団体・企業等からの寄付（金品・物品）を受け付けた。配分にあたっては、ボランティアセンター運営委員会に諮り、配分を実施した。

善意銀行に関する周知チラシを活用し配布の仕組みや活用先を案内し、周知を実施した。

【寄付金の受入】（P40～P41 参照）

繰越金 (円)	寄付件数	寄付額 (円)	配分額 (円)	戻入額 (円)	配分残 (円)
18,214,723	35	1,085,677	3,091,029	25,164	16,234,535

【配分内訳】

	使途	件数	金額（円）	配分先
1	旭区社協独自助成金（地域の見守り支えあい助成金）	11	317,000	ふれあい・交流活動（サロン等を通じた社会的孤立予防を目的とした活動）、高齢者や障害者世帯等への見守り活動を行う団体
2	ふれあい助成金事業費	46	2,661,200	地域での訪問活動や見守り活動を実施する団体
3	備品購入	1	50,000	高齢者昼食会
4	各種助成金事業費	—	9,959	ボランティア備品購入、子ども未来助成金、地域の見守り支えあい
5	つながり食料支援事業費	—	16,402	民生委員の訪問を希望する方
6	ひとり親家庭応援Day 事業費	—	36,468	ひとり親家庭等と地域住民とのつながりづくりを目的。野菜等寄付品を頒布

【寄付物品の受入】

受付件数 28 件 （P42～P43 参照）

3 広報・啓発

1,954 千円【1,922 千円】（共同募金配分金・区受託金）

旭区社協の事業に関する理解と関心を高められるよう、広報啓発を実施した。

(1)「あさひいき宣言（旭区社協だより）」の作成・発行

年 3 回 タウンニュース紙面による発行

第 119 号（8 月発行）特集：共生社会の実現に向けた地域づくり

第 120 号（11 月発行）特集：赤い羽根共同募金

第 121 号（3 月発行）特集：一人一人の想いが、地域のチカラに～共につくる「支えあい」のカタチ～



第 119 号



第 120 号



第 121 号

(2) ホームページの運営、更新

ホームページの管理運営を行い、最新情報を発信した。

ホームページ更新回数：31 件

(3) 公式 X（旧 Twitter）・YouTube チャンネルの運営

インターネット媒体による情報発信を実施した。

X 投稿数：70 件



旭区社協ホームページ

＜ 基 本 目 標 Ⅳ ＞ 区 社 協 組 織 ・ 活 動 基 盤 の 整 備

《法人・経営部門》

1 区社協基盤整備

(1) 正会員会員数 施設・団体（入会：5、退会：0）

【会員数】

種別	会員数	種別	会員数
第1種（施設）	80	第6種（ボランティア団体）	46
第2種（民児協）	20	第7種（福祉団体）	24
第3種（地区社協）	19	第8種（行政）	4
第4種（自治会・町内会）	19	第9種（学識）	2
第5種（当事者団体）	32	合計：246	

(2) 賛助会費の募集

各地区連合自治会町内会の協力のもと各地区社協と協働で実施した。

総額：5,147,130 円（19 地区総額・目安額：1 世帯 70 円）

(3) 福祉基金の積立・活用

地域の福祉保健活動の財源を今後も確保するため、福祉基金の積立と運用を実施した。

また、地域福祉活動の助成金の原資として福祉基金の活用を実施した。

○基本原資（令和8年3月31日時点）

公共債	20,000,000
定期・定額貯金	16,022,500
普通預金	88,470,000
合計	124,492,500

※普通預金の一部は、公共債購入または定期預金に移し替えを予定

○令和7年度運用収入

福祉基金運用収入	11,441,107
----------	------------

○令和7年度サービス区分間繰入金支出（助成金への活用）

福祉基金繰入金支出	870,000
-----------	---------

(4) 市民からのご意見、苦情解決への対応

市民からのご意見 0 件 苦情 0 件

2 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催

【理事会】5 回 ※場所はすべて旭区福祉保健活動拠点

第1回	日 程	6 月 5 日（木）
	人 数	9 名（定数：11 名）、監事 3 名 計 12 名出席
	内 容	議 題 (1) 令和 6 年度事業報告および収入支出決算について (2) 評議員選任・解任委員会委員の選任について (3) 評議員選任・解任委員会の招集について (4) 評議員選任候補者の推薦について (5) 定時評議員会の招集について (6) 監事候補者の選定について (7) 新規会員の入会について

		(8)評議員選任・解任委員会の開催について (9)保有する個人情報の保護に関する規程、保有する保有個人データ開示等の請求に関する規程及び保有する情報の公開に関する規程の改正について 報告事項 (1)令和6年度 監事監査報告について (2)嘱託職員就業規則及び非常勤職員就業規則の改正について (3)保有する情報の公開に関する規程施行規則の改正について
	結 果	議題(1)～(9)承認された。 報告事項(1)～(3)了承された。
第2回	日 程	6月23日(月)
	人 数	8名(定数:10名)、監事3名 計11名出席
	内 容	議 題 (1)会長の選任について (2)副会長の選任について (3)顧問の選任について (4)経理規程の改正について (5)新規会員の入会について 報告事項 (1)福祉保健活動拠点の夜間・日祝日の利用方法の変更について (2)経理規程施行細則の改正について (3)現金管理要綱の制定及び現金管理要領及び釣銭取扱要綱等の廃止について
	結 果	議題(1)～(5)承認された。 報告事項(1)～(3)了承された。
第3回	日 程	9月5日(金)
	人 数	台風接近による大雨警報の発令があり、区社協への来所に危険が伴うため開催を中止。 本会定款第31条第2項により決議の省略を実施した。
	内 容	議 題 (1)「情報登録事業(仮)」の入力支援業務の実施について (2)令和7年度 収入支出補正予算(案)について (3)旭区社会福祉協議会 第2回評議員会の開催について (4)新規会員の入会について (5)第5期きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)素案について 報告事項 (1)有価証券の状況報告(購入・残高確認)について (2)旭区社会福祉協議会 会長の職務執行状況報告について (3)理事候補者の推薦状況について (4)第14回旭区社会福祉大会の開催について (5)経理規程施行細則の改正について (6)現金管理要綱の改正について
	結 果	議題(1)～(5)承認された。 報告事項(1)～(6)了承された。
第4回	日 程	11月21日(金)
	人 数	11名(定数:11名)、監事2名 計13名出席
	内 容	議 題 (1)令和7年度横浜市旭区社会福祉協議会表彰審査について (2)旭区社会福祉協議会 賛助会費について 報告事項 (1)赤い羽根・共同募金「街頭募金運動」実施報告について (2)第14回旭区社会福祉大会について
	結 果	議題(1)(2) 承認された。

		報告事項(1)(2)了承された。
第5回	日 程	3月11日(水)
	人 数	8名(定数:10名)、監事3名 計11名出席
	内 容	議 題 (1)経理規程の改正について (2)旭区福祉保健活動拠点管理要綱の制定について (3)令和7年度 収入支出補正予算(案)について (4)令和8年度 事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について (5)令和8年度本会役員等賠償責任保険契約の加入内容について (6)社会福祉大会の開催形式の変更について (7)旭区社会福祉協議会 第3回評議員会の招集について 報告事項 (1)第5期きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)の完成と公表について (2)理事候補者の推薦状況について (3)旭区社会福祉協議会 福祉基金運用状況について (4)旭区社会福祉協議会 会長の職務執行状況報告について
	結 果	議題(1)～(7)承認された。 報告事項(1)～(4)了承された。

【評議員会】3回 ※場所はすべて旭区福祉保健活動拠点

第1回	日 程	6月23日(月)
	人 数	評議員15名(定数:23名)、理事(会長)1名、監事2名 計18出席
	内 容	議 題 (1)令和6年度事業報告および収入支出決算について (2)理事の選任について (3)監事の選任について 報告事項 (1)令和6年度 監事監査報告について (2)新規会員の入会について (3)職員就業規程の改正について (4)保有する個人情報の保護に関する規程、保有する保有個人データ開示等の請求に関する規程及び保有する情報の公開に関する規程の改正について
	結 果	議題(1)～(3)承認された。 報告事項(1)～(4)了承された。
第2回	日 程	9月26日(金)
	人 数	評議員18名(定数:23名)、監事3名 計21名出席
	内 容	議 題 (1)理事の選任について (2)「情報登録事業(仮)」の入力支援業務の実施について (3)令和7年度 収入支出補正予算(案)について (4)第5期きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)素案について (5)経理規程の改正について (6)職員就業規程の改正について 報告事項 (1)令和6年度 監事監査報告について (2)有価証券の状況報告(購入・残高確認)について (3)旭区社会福祉協議会 会長の職務執行状況報告について (4)第14回社会旭区福祉大会の開催について (5)経理規程施行細則の改正について (6)嘱託職員就業規則及び非常勤職員就業規則の改正について

第3回		(7)福祉保健活動拠点の夜間・日祝日の利用方法の変更について
	結 果	議題(1)～(6)承認された。 報告事項(1)～(7)了承された。
	日 程	3月25日(水)
	人 数	評議員18名(定数:23名)、理事(会長)1名、監事3名 計22名出席
	内 容	議 題 (1)令和7年度 収入支出補正予算(案)について (2)令和8年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について (3)経理規程の改正について (4)会員規程の改正について (5)理事の選任について 報告事項 (1)第5期きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)の完成と公表について (2)令和8年度本会役員等賠償責任保険契約の加入内容について (3)社会福祉大会の開催形式の変更について (4)旭区社会福祉協議会 福祉基金運用状況について (5)旭区社会福祉協議会 会長の職務執行状況報告について
	結 果	議題(1)～(5)承認された。 報告事項(1)～(5)了承された。

【評議員選任・解任委員会】1回 ※場所は旭区福祉保健活動拠点

第1回	日 程	6月11日(水)
	人 数	3名(定数:4名)
	内 容	議 題 (1)評議員の選任について
	結 果	(1)承認された。

【監事会】1回 ※場所は旭区福祉保健活動拠点

日 程	5月26日(月)
人 数	2名
内 容	(1)令和6年度の業務監査 (2)令和6年度の財務監査
結 果	(1)(2)適正と認められた。

【業者選定委員会】1回 ※書面開催

第1回	日 程	10月28日(火)
	人 数	委員3名
	内 容	(1)第5期地域福祉保健計画冊子印刷業務の業者選定について (2)旭区福祉保健活動拠点 清掃業務の業者選定について (3)旭区社会福祉協議会 電話交換設備機器等賃貸借業者選定について
	結 果	書面を送付した。

【施設分科会】

社会福祉施設の地域貢献活動「あさひ支え合いプロジェクト」として事例報告・意見交換を行うとともに、啓発用のシール、トートバッグを作成し配布した。

また、災害への備えについての研修及び意見交換を行い、施設間の横のつながりを深めた。



トートバッグ

第1回	日 程	7月1日（火）
	人 数	23 施設 23 名
	内 容	(1)第5期地域福祉保健計画 骨子案について (2)お米1合運動について (3)あさひ支え合いプロジェクト 啓発シールの配布について (4)施設の地域貢献に関するアンケートについて (5)事例報告 ①地域のイベントへの参加（報告：上の原保育園 金子淑子 園長） ②施設車両を活用した移動支援 （報告：特別養護老名ホームグリーンライフ 国生克彦 施設長） (6)意見交換
	結 果	(1)～(4)説明した。(5)報告いただいた。
第2回	日 程	11月5日（水）
	人 数	21 施設 31 名
	内 容	(1)講演 「災害時に備える平常時からの施設間連携・地域とのつながりづくり」 講師：社会福祉法人白根学園 飯山文子 学園長・常務理事 (2)意見交換
	結 果	(1)講演いただいた。
第3回	日 程	2月6日（金）
	人 数	23 施設 29 名
	内 容	(1)説明「旭区薬剤師会との災害時における連携について」 講師：旭区薬剤師会 日向彰 会長 (2)意見交換 (3)事務連絡
	結 果	(1)講演いただいた。(2)意見交換を実施した。(3)説明した。

【民生委員児童委員分科会】

会長会及び正副会長、監事、主任児童委員代表が参加する企画委員会に担当職員が出席し、事業について企画段階から参加した。

（区民生委員児童委員協議会会長会は事務局長と担当職員が出席）

また、区民生委員児童委員協議会主催研修の企画・運営に協力した。

第1回	日 程	4月10日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	20 名
	内 容	(1)「つながり食料支援事業」の利用状況について (2)「ボランティアセンターニュース（3月号）」の発行について
	結 果	(1) (2)説明した。

第2回	日 程	5月8日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	40名
	内 容	(1)ひとり親家庭応援 Day について (2)令和7年度・共同募金「赤い羽根街頭募金」の日程について
	結 果	(1)(2) 説明した。
第3回	日 程	6月12日（木）
	場 所	旭公会堂 1号・2号会議室
	人 数	20名
	内 容	(1)令和7年度「赤い羽根街頭募金」の日程について
	結 果	(1)説明した。
第4回	日 程	7月10日（木）
	場 所	旭公会堂 1号・2号会議室
	人 数	20名
	内 容	(1)きらっとあさひプラン（第5期旭区地域福祉保健計画）の福祉教育資料におけるジュニアボランティア紹介へのご協力について
	結 果	(1)説明した。
第5回	日 程	9月11日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	20名
	内 容	(1)民生委員改選に伴う生活福祉資金に関する引継ぎについて (2)令和6年度生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告の提出について (3)令和7年度「赤い羽根・共同募金（街頭募金）」の実施について
	結 果	(1)～(3)説明した。
第6回	日 程	10月9日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	20名
	内 容	(1)令和7年度「赤い羽根街頭募金」の結果報告について (2)ひとり親家庭応援 Day について (3)一斉改選に伴う生活福祉資金貸付事業に関する書類の引継ぎについて
	結 果	(1)～(3)説明した。
第7回	日 程	11月13日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	20名
	内 容	(1)令和7年度赤い羽根・共同募金の振り返りについて (2)「ボランティアセンターニュース」（秋号）の発行について
	結 果	(1)(2)説明した。
第8回	日 程	12月11日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	20名
	内 容	(1)第14回きらっとあさひ福祉大会の開催について (2)令和7年度民生委員活動費（生活福祉資金）の交付について
	結 果	(1)(2)説明した。
第9回	日 程	2月12日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	20名
	内 容	(1)令和7年度生活福祉資金 民生委員活動費使途内容報告書について
	結 果	(1)説明した。

第 10 回	日 程	3月12日（木）
	場 所	旭区役所新館大会議室
	人 数	20名
	区社協からの議題なし	

【地区社会福祉協議会分科会】

地区社協活動運営に関する連絡事項の他、グループワーク等を通して各地区の取組状況について意見交換・情報交換を実施した。

第 1 回	日 程	5月22日（木）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	18地区31名
	内 容	1 議題・事務連絡等 (1)第5期地域福祉保健計画の策定について (2)区社協賛助会費の集め方と課題点についてのアンケート調査へのご協力について (3)地区社協顕彰について (4)7月5日開催『ひとり親家庭応援Day』への寄付協力をお願い (5)旭区社協移動情報センターあさひ「推進会議」委員について (6)令和7年度 赤い羽根・共同募金（街頭募金）について (7)令和7年度 旭区社協 地域出前講座について (8)各地区の見守り活動の事例紹介について 市沢地区 見守り活動推進合同研修会について (9)各地区広報紙の配付について 2 研修会 テーマ：地区社協の役割と主な活動について 区社協職員より新任地区社協役員向けに、地区社協の成り立ち、体制、役割、財源、主な活動について説明をした。
	結 果	議題・事務連絡(1)～(9)について承認された。 研修会を行い、質疑応答を実施した。
第 2 回	日 程	7月23日（水）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	19地区30名
	内 容	1 議題・事務連絡等 (1)旭区社会福祉協議会社会福祉功労表彰候補者の推薦について (2)令和7年度旭区社会福祉協議会 正会費のご依頼について (3)令和6年度旭区社会福祉協議会事業報告について (4)令和7年度 助成金決定団体一覧について (5)地区社協活動費（5万円・市社協）の申請事業について (6)第14回きらっとあさひ福祉大会 開催日時について (7)11月地区社協分科会の開催時間の変更について (8)各地区の見守り活動の事例紹介について 白根地区 地域支え合い連絡会での見守り活動研修について (9)各地区広報紙の配付について 2 研修会 テーマ：地区社協のファンを増やす～賛助会費の理解促進について～ 賛助会費の流れや活用先、事前アンケート結果を区社協から説明。 4グループに分かれて賛助会費に関する課題や困りごとを共有した。
	結 果	議題・事務連絡(1)～(9)について承認された。 研修会：説明し、意見交換を実施した。

第3回	日 程	9月22日（月）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	19地区46名
	内 容	研修会を地区社協分科会第3回目と位置付け開催した。 テーマ：地区社協のファンを増やす 地区社協活動の裾野を広げるための工夫事例を学び、自分の地区にはどのような活動発信が必要なのかを分析し、外部に向けて発信することの大切さを学んだ。 講師 武蔵野大学 人間科学部社会福祉学科 教授 渡辺 裕一氏
	結 果	講演いただき、意見交換を実施した。
第4回	日 程	11月18日（火）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	19地区31名
	内 容	1 議題・事務連絡等 (1)共同募金街頭募金の実績報告と振り返りについて (2)賛助会費資材アンケートについて (3)第14回きらっとあさひ福祉大会について (4)区社協ホームページにおける地区社協紹介ページについて (5)旭区子育て支援連絡会 学習会の開催について (6)地域行事での食品提供について (7)地区社協活動費（5万円・市社協）の申請事業の実施状況について (8)旭区社会福祉協議会社会福祉功労表彰者の決定について (9)旭区社協ボランティアセンターニュースについて (10)各地区広報紙の配付について 2 研修会 テーマ：地区社協のファンを増やす～地区社協活動への理解を広げる～ 9月研修会の振り返りを行い、研修内容を踏まえて地区社協ごとに発信したいことを広報企画書にまとめ、4つのグループに分かれて、作成した広報企画書を共有した。
	結 果	議題・事務連絡(1)～(10)について承認された。 研修：説明し、広報企画書の作成、意見交換を実施した。
第5回	日 程	1月22日（木）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	18地区29名
	内 容	1 議題・事務連絡等 (1)令和8年度 地区社協分科会 開催日程について (2)地区社協活動費（広報啓発事業助成、ご近助ほっこり活動事業助成）について (3)横浜市民局 横浜地域活動・ボランティア情報サイト『よこむすび』について (4)旭区内の見守り活動事例紹介について 笹野台地区 地区内での見守り活動の推進に向けた取組みについて (5)各地区広報紙の配付について 2 検討会 テーマ：地区社協のファンを増やす～第5期地域福祉保健計画（地区別計画）と地区社協活動～ 第5期地域福祉保健計画（地区別計画）や令和6年度の研修の中で決めた各地区の見守り活動推進取組目標を振り返って、地区ごとに令和7年度の振り返りと令和8年度への抱負を考えた。
	結 果	議題・事務連絡(1)～(5)について承認された。 検討会：説明し、地区ごとに分かれて意見交換を実施した。

第6回	日 程	3月23日（月）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	19地区33名
	内 容	1 議題・事務連絡等 (1)旭区社会福祉協議会賛助会費について（依頼） (2)令和8年度地区社協活動費について、申請・精算書の作成について (3)令和7年度地区社協活動振り返りヒアリングについて (4)令和8年度地区社協分科会 年間開催予定表について (5)第5期旭区地域福祉保健計画（冊子・地区別計画リーフレット）の配付について (6)令和8年度 旭区社協 ふれあい助成金、独自助成金、地区社協活動費（市社協・区社協）一覧について (7)第14回きらっとあさひ福祉大会 開催報告について (8)社会福祉大会 開催形式の変更について (9)各地区広報紙の配付について
	結 果	議題・事務連絡(1)～(9)について承認された。



第2回分科会研修会
賛助会費の理解促進についてグループに分かれ意見交換を実施。



第3回分科会研修会『地区社協のファンを増やす』
講師(左)講演を聞き、地区ごとに意見交換を実施(右)



【地域組織分科会】

会議に出席し、各地区連合会長との連携を深めた。（区連合町内会自治会連絡会定例会へ事務局長が出席）

第1回	日 程	4月18日（金）
	場 所	旭区役所 新館大会議室
	人 数	19名
	内 容	(1) 令和6年度日本赤十字社会費募集結果報告について（情報提供） (2) 令和7年度日本赤十字社会員増強運動（会費募集）の納入について（依頼） (3) 令和7年度旭区更生保護協会会費の納入について（依頼） (4) 広報紙「保護司会だより旭第44号」の配布について（依頼） (5) 広報紙「更女だよりあさひ第12号」の発行について（情報提供）
	結 果	(1)～(5)承認された。
第2回	日 程	5月19日（月）
	場 所	旭公会堂講堂
	人 数	19名
	内 容	依頼及び説明事項なし。
第3回	日 程	6月18日（水）
	場 所	旭区役所 新館大会議室
	人 数	19名
	内 容	(1)第75回“社会を明るくする運動”実施に伴うポスター掲示について（依頼） (2)令和7年度・共同募金運動資材調査について（依頼）
	結 果	(1)(2)承認された。

第4回	日 程	7月18日（金）
	場 所	旭公会堂講堂
	人 数	19名
	内 容	（1）令和7年度日赤旭区地区委員会事業推進費（災害用）の交付について（依頼）
	結 果	（1）承認された。
第5回	日 程	9月19日（金）
	場 所	旭区役所 新館大会議室
	人 数	19名
	内 容	（1）令和7年度・共同募金運動へのご協力について（依頼）
	結 果	（1）承認された。
第6回	日 程	10月17日（金）
	場 所	旭公会堂講堂
	人 数	19名
	内 容	（1）第5期旭区地域福祉保健計画・地区別計画の配布（及び周知）方法調査について（依頼） （2）広報紙「保護司会だより旭第45号」の配布について（依頼）
	結 果	（1）（2）承認された。
第7回	日 程	11月14日（金）
	場 所	旭公会堂講堂
	人 数	19名
	内 容	依頼及び説明事項なし。
第8回	日 程	1月19日（月）
	場 所	旭区役所 新館大会議室
	人 数	19名
	内 容	依頼及び説明事項なし。
第9回	日 程	2月18日（水）
	場 所	旭区役所 新館大会議室
	人 数	19名
	内 容	（1）令和7年度・共同募金実績の中間報告ならびに令和8年度・共同募金運動実施への協力依頼について（依頼） （2）令和8年度 日本赤十字社会員増強運動（会費募集）にかかる資材調査について（依頼） （3）令和7年度 社会福祉協議会賛助会費募集へのお礼および令和8年度の募集協力について（依頼）
	結 果	（1）～（3）承認された。
第10回	日 程	3月18日（水）
	場 所	旭公会堂講堂
	人 数	19名
	内 容	（1）第14回きらっとあさひ福祉大会実施報告について（情報提供）
	結 果	（1）承認された。

【ボランティア分科会】

区内のボランティア活動団体同士の顔の見える関係づくりを目指し、意見交換を中心に2回開催した。

また、多くの団体の課題として挙げられていた「担い手不足」について、「誰もが地域活動に参加しやすい環境づくり」をテーマとして意見交換を実施した。

第1回	日 程	9月24日（水）
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	25団体33名

	内 容	(1)第5期旭区地域福祉保健計画 骨子案について (2)ボランティアセンターについて (3)旭区社協独自助成金について (4)意見交換 ①活動内容、活動で工夫していること ②活動で困っていること
	結 果	議題・事務連絡(1)～(3)について承認された。 (4)のテーマに基づき意見交換を実施した。
第2回	日 程	3月6日(金)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	30団体48名
	内 容	(1)ボランティア分科会会長の選出について (2)区社協理事候補者の選出について (3)第5期旭区地域福祉保健計画について (4)意見交換 テーマ：誰もが地域の活動に参加しやすい環境づくりのためにできること ①自身が活動に参加したきっかけ ②どのようなきっかけがあると新しい地域活動に参加しやすいか (5)事務連絡
	結 果	議題・事務連絡(1)～(3)について承認された。 (4)のテーマに基づき意見交換を実施した。(5)について報告した。

【障害者団体等当事者団体分科会】

第1回	日 程	10月21日(火)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	5名
	内 容	(1)講演「災害時の障害者の生活実態について～被災地の障害者施設で起こっていたこと」 講師：社会福祉法人白根学園 飯山文子 学園長・常務理事 (2)情報共有
	結 果	(1)講演いただいた。

3 社会福祉功労表彰

長年にわたり、旭区において地域福祉の推進に携わってこられた個人・団体の功績をたたえ、地域福祉の一層の充実を図るため、令和7年度旭区社会福祉協議会社会福祉功労表彰を実施した。

日 程	2月14日(土) 14:00～
場 所	旭公会堂
人 数	258名

《地域福祉功労》 16個人

5年以上活動を行い特に功労のあった個人及び、10年以上活動を行い特に功労のあった団体。

《寄付金品功労》 1個人、4団体

善意銀行へ令和6年10月から令和7年9月までの間に、100,000円以上の金品の寄付をした個人・団体。また3年以上継続して金品を寄付し、その合計額が100,000円以上となる個人・団体。

《特別功労》 5個人

地区社協役員として5年以上活動した個人。また、地域福祉功労及び金品功労以外に社会福祉の向上に尽くし、特に功労のあったと認められる個人・団体。

受賞者へは表彰状と障害者地域作業所製品の詰め合わせを記念品として贈呈した。

4 災害時における支援体制の構築

災害時にボランティアコーディネートを円滑に行うための啓発・人材育成・関係団体とのネットワーク構築を担う組織「旭区災害ボランティア連絡会」役員会や、各訓練等に参加し、情報共有及び活動支援を実施した。

また、ICT の活用を目指し、災害ボランティアセンター運営をはじめとした災害時に活用する情報共有システム等の運用を検討した。

5 コンプライアンスの推進、人材育成

(1) コンプライアンスの推進

コンプライアンスの推進のため、区社協内部で発生した事件・事故、事務ミスやヒヤリハットを職員会議や朝礼等にて共有し、再発防止策を検討共有した。また、市社協全体の事故報告事例を共有し、事故防止を実施した。

ヒヤリハット件数 39 件 事故件数 4 件

(2) 地域福祉関連団体との連携

区社会福祉協議会に後援名義申請があった各団体に対し、本会名義の使用を承認した。

	項目	事業名	主催者名	内容
1	後援	全建総連 神奈川土建 第 48 回住宅デー	神奈川土建 一般労働組合 横浜西支部	期日：6 月 15 日（日） 場所：中希望が丘くすのき公園 神奈川土建横浜西支部 内容：住宅相談、チャリティー活動（包丁研ぎ、まな板削り）
2	後援	25 横浜旭ジャズまつり YOKOHAMA SWING EMOTION VOL. 34	旭ジャズまつり実行委員会	期日：8 月 31 日（日） 場所：こども自然公園野球場 内容：野外ジャズイベント
3	後援	知的障害者 ガイドヘルパー研修	一般社団法人 あおばの虹	期日：11 月 8 日（土）～9 日（日） 場所：ぱれっと旭 内容：ガイドヘルパー育成研修
4	後援	第 25 回希望が丘南 地区クリーン活動	希望が丘南地区社会福祉協議会	期日：11 月 30 日（日） 場所：善部小学校校庭及び希望が丘南地区周辺 内容：美化・清潔保持イベント
5	後援	第 12 回あっぱれフェスタ	旭区地域自立支援協議会	期日：12 月 3 日（水）～7 日（日） 場所：旭公会堂 内容：障害理解・啓発イベント
6	後援	K. K ネットまつり	希望が丘南地区子育て応援ネットの会 (K. K ネットの会)	期日：12 月 14 日（日） 場所：希望が丘地区センター 内容：世代交流クリスマス会
7	後援	知的障害者 ガイドヘルパー研修	一般社団法人 あおばの虹	期日：2 月 7 日（土）～15 日（日） 場所：ぱれっと旭 内容：ガイドヘルパー育成研修

6 団体事務

(1) 神奈川県・共同募金会旭区支会

一般募金・年末たすけあい募金募集において、16,264,896 円のご協力をいただきました。お預かりした募金は神奈川県・共同募金会に全額送金した。旭区内ではボランティア活動や地域活動の運営費として活用する。

(2) 日本赤十字社神奈川県支部 横浜市地区本部 旭区地区委員会

日赤会費募集には、10,435,991 円のご協力をいただいた。お預かりした会費は、日本赤十字社神奈川県支部に全額送金した。また、区内での火災等に対する見舞金等を支出した。

(3) 旭保護司会

犯罪や非行をした人に対する更生活動を通して地域社会の理解を深め、犯罪や非行を未然に防ぐ活動を進める保護司活動を支援した。

(4) 旭区更生保護女性会

女性の立場から犯罪や非行を未然に予防し、明るい社会づくりを進める更生保護活動を支援した。

(5) 旭区更生保護協会

更生保護活動を行う団体への活動費助成及び、犯罪や非行のない街づくりを目指す「旭区社会を明るくする運動」等の実施のために会費を募集し、658,553 円のご協力をいただいた。

「旭区社会を明るくする運動」は7月11日（金）に鶴ヶ峰、二俣川、希望ヶ丘の3駅で啓発活動を実施した。

令和7年度 あさひふれあい助成金等 助成団体一覧

【あさひふれあい助成金 要援護者支援区分】

総額(円): 8,000,000

No.	団体名	申請区分	助成額(円)
1	さえずり	集いの場活動	400,000
2	いきいき	集いの場活動	400,000
3	子育て応援サークル スタイルきっず	集いの場活動	400,000
4	サロンあさひ	集いの場活動	180,000
5	フリーハウス川井「わいが家」	集いの場活動	120,000
6	旭北第2ふれあい昼食会	集いの場活動	80,000
7	旭北第4ふれあい昼食会	集いの場活動	80,000
8	きっさブルメリア	集いの場活動	80,000
9	今宿すみれ会	集いの場活動	80,000
10	第2鶴の会	集いの場活動	80,000
11	万騎が原おたのしみ会	集いの場活動	80,000
12	第4鶴の会	集いの場活動	80,000
13	ほほえみ会	集いの場活動	80,000
14	旭北第一ふれあい昼食会	集いの場活動	80,000
15	みなとの茶店	集いの場活動	80,000
16	旭中央つぶらの会	集いの場活動	80,000
17	みなまきよこ連「お休み処」	集いの場活動	80,000
18	おふくろの味サロン	集いの場活動	80,000
19	ワンコインカフェ吹上の会	集いの場活動	80,000
20	萌ぎ会	集いの場活動	80,000
21	白根ふれあい昼食会	集いの場活動	50,000
22	まきラボ子ども文庫	集いの場活動	50,000
23	若葉台北自治会高齢者見守り活動「サロン若北」	集いの場活動	80,000
24	希望が丘松の会	集いの場活動	80,000
25	かるがもサロン	集いの場活動	80,000
26	サロンふるさと	集いの場活動	80,000
27	希望が丘・希望が丘南地区子育て応援ネットの会(K.K.ネットの会)	集いの場活動	80,000
28	笹野台子育てサロン	集いの場活動	70,000
29	親子サロン	集いの場活動	40,000
30	A2ライン	集いの場活動	60,000
31	お茶べりサロン さんさん	集いの場活動	80,000
32	子育てサロン笑顔	集いの場活動	50,000
33	旭南部地区子育て地域サロンMaMa♡Kids	集いの場活動	80,000
34	旭南部地区お茶のみ地域サロン ほっと	集いの場活動	50,000
35	子育てサロン ぽっかぽか	集いの場活動	40,000
36	桐が作ほっと	集いの場活動	35,000
37	スマイルカフェ	集いの場活動	80,000

38	はなみずきの会	集いの場活動	80,000
39	ふらっとカフェくら	集いの場活動	80,000
40	らんらん食堂	集いの場活動	80,000
41	サロン孫子老	集いの場活動	180,000
42	みんなの集いの場	集いの場活動	75,000
43	コミュニティカフェ「しおんカフェ」	集いの場活動	180,000
44	若葉台東ふれあいサロン	集いの場活動	180,000
45	第3鶴の会	集いの場活動	80,000
46	第一鶴の会	集いの場活動	80,000
47	ホッと・ミュージック	集いの場活動	50,000
48	サロン親睦	集いの場活動	80,000
49	地域食堂 まちあわせ	集いの場活動	80,000
50	唄う会	集いの場活動	80,000
51	みんなの食卓 Kitchen あんぶれら	集いの場活動	120,000
52	ちょこつと応援団	家事・生活支援活動	160,000
53	旭ふれあいコール	家事・生活支援活動	120,000
54	若葉台なんでも相談	家事・生活支援活動	80,000
55	ちょこつとボランティアかわい	家事・生活支援活動	80,000
56	キャッツハンズクラブ	家事・生活支援活動	50,000
57	しらね相友さくら会	家事・生活支援活動	80,000
58	若葉台もみじふれあいおたすけ隊	家事・生活支援活動	80,000
59	きぼうの手	家事・生活支援活動	160,000
60	ボランティア配食グループ虹	配食活動	300,000
61	おべんとう ひよどり	配食活動	300,000
62	わかたけの会	配食活動	160,000
63	宅配ほほえみ	配食活動	160,000
64	お元気会	配食活動	80,000
65	つづきの会	配食活動	80,000
66	特定非営利活動法人 あさひ	送迎活動	350,000
67	特定非営利活動法人 たちばな福祉会	送迎活動	300,000
68	特定非営利活動法人 オールさこんやま	送迎活動	250,000

【あさひふれあい助成金 障害児者支援区分】

総額(円): **740,000**

No.	団体名	申請区分	助成額(円)
1	ハーモニカクラブあすなろ	障害児者支援活動・当事者活動	50,000
2	なかよし支援グループ	障害児者支援活動・当事者活動	120,000
3	失語症 旭区友の会 言喜の会	障害児者支援活動・当事者活動	40,000
4	BUMDDY F.C	障害児者支援活動・当事者活動	80,000
5	ひよこの会	障害児者支援活動・当事者活動	120,000

6	ひまわり会	障害児者支援活動・当事者活動	70,000
7	Blue lace〜ブルーレース〜	障害児者支援活動・当事者活動	80,000
8	おりしす会	障害児者支援活動・当事者活動	30,000
9	きらっとハピネス	障害児者支援活動・当事者活動	50,000
10	特定非営利活動法人 横浜マック	宿泊・日帰りハイク活動	50,000
11	朗読録音ボランティア なみの会	視覚・聴覚障害者支援活動	50,000

【あさひふれあい助成金】福祉のまちづくり区分

総額(円): **903,000**

No.	団体名	申請区分	助成額(円)
1	男の元気食堂	⑧地域住民交流	40,000
2	旭区ひまわりの会	⑪福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
3	なかおバタフライガーデンの会	⑨自然環境活動	40,000
4	カフェボラふたまたがわ	⑬施設・病院支援ボランティア	40,000
5	親子グループ遊	⑫子育て支援事業	40,000
6	特定非営利活動法人 神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク	⑪福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
7	日本語ボランティア「虹の会」	③外国人支援	40,000
8	ぱれっと旭おもちゃ病院	④おもちゃドクター	40,000
9	つながりの丘	⑬施設・病院支援ボランティア	40,000
10	旭区精神障害者家族会(あけぼの会)	②セルフヘルプグループ	40,000
11	コーヒーボランティア ペリゴール	⑬施設・病院支援ボランティア	40,000
12	表現のチカラ	⑪福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
13	笹野台地区ささえあい連絡会Aグループ	⑩福祉情報誌	40,000
14	8棟助け合い(樹木・花壇ボランティア)	⑨自然環境活動	40,000
15	ポレポレ	⑬施設・病院支援ボランティア	30,000
16	棋楽会	⑧地域住民交流	40,000
17	旭の会	⑧地域住民交流	40,000
18	リトルサービス	⑭「要援護者支援区分」の対象事業の助成要件に満たない活動	33,000
19	あさひの向日葵	②セルフヘルプグループ	40,000
20	おはなしくруз	⑫子育て支援事業	40,000
21	ふれあい「昭和の歌謡ショー」	⑬施設・病院支援ボランティア	40,000
22	認知症カフェ ブルーローズ	⑭「要援護者支援区分」の対象事業の助成要件に満たない活動	40,000
23	市沢ほっこり食堂	⑭「要援護者支援区分」の対象事業の助成要件に満たない活動	40,000

【あさひふれあい助成金 健康増進区分】

総額(円): **10,000**

No.	団体名	申請区分	助成額(円)
1	わくわくストレッチ会	高齢者	10,000

【旭区社協独自助成金 ボランティア活動備品及び物品購入助成金】

総額(円): **50,000**

No.	団体名	購入物品	助成額(円)
1	旭北第一ふれあい昼食会	食器	50,000

【旭区社協独自助成金 地域の見守り支えあい活動助成金】

総額(円): **317,000**

No.	団体名	実施事業	助成額(円)
1	オレンジガーデン福寿の会	庭づくりを通じた見守り活動	30,000
2	スノードロップ	サロン	30,000
3	ガーデンテラス白根台自治会 移動販売 お休み処	サロン	30,000
4	どんぐりの輪	読書会	30,000
5	すいーとびー	体操教室、卓球	30,000
6	移動サロン「ほっこり」サポートグループ	サロン	30,000
7	興和台カラオケクラブ	カラオケ	30,000
8	友話会	サロン	17,000
9	大池練功	体操	30,000
10	ローズサークル	体操	30,000
11	市沢地区民生委員児童委員協議会	個別訪問・安否確認	30,000

【旭区社協独自助成金 子どもの未来応援助成金】

総額(円): **870,000**

No.	団体名	実施事業	助成額(円)
1	らんらん食堂	多世代食堂	60,000
2	若葉台子ども青空キッチン「グリーン・グリーン」	子ども食堂	50,000
3	白根みらい食堂	多世代食堂	60,000
4	ホームタウンみなみMinnade	子ども食堂・パントリー	50,000
5	みんなの食卓Kitchenあんぶれら	子ども食堂・パントリー	90,000
6	カレーハウス笹野台	多世代食堂	60,000
7	地域食堂まちあわせ	多世代食堂	60,000
8	市沢ほっこり食堂	多世代食堂	50,000
9	めぐり芽ぐむば つなぐ	不登校児の居場所づくり	70,000
10	認定NPO法人若葉台	小中高生の居場所	280,000
11	NPO法人活動ホームふたまたがわ	みんなの居場所	40,000

【旭区地域福祉活動団体助成】

総額(円): **564,000**

No.	団体名	実施事業	助成額(円)
1	旭区老人クラブ連合会	各種行事	450,000
2	旭区子ども会育成連絡協議会	広報紙発行	114,000

令和7年度 福祉教育実施状況

福祉教育

No.	学校名・依頼者名	対象	実施日	内容	講師・協力団体
1	さちが丘小学校	5年生	6月	きらっとあさひプランについて	旭区役所福祉保健課 旭区社会福祉協議会
2	善部小学校	教職員	10月	知的障害理解	瀬谷区発達障害理解啓 発グループ ant mama
3	若葉台中学校	6年生	9月	地域活動について	若葉台地域ケアプラザ 旭消防署 若葉台地区社会福祉協議 会
4	都岡中学校PTA	PTA 役員	9月	車いす体験・ガイドボランティ ア講座	川井地域ケアプラザ
5	川井地区 ジュニアボランティア	5・6年生	9月	白杖体験・視覚障害理解講 座	旭区視覚障害者協会
6	左近山小学校	6年生	10月	認知症理解講座	ひまわりの会 左近山地域
7	笹野台小学校	4年生	11月	視覚障害理解	View Net神奈川
8	二俣川小学校	3年生	11月	高齢者理解・交流	二俣川地域ケアプラザ 二俣川地区の方
9	白根小学校	4年生	11月	視覚障害理解	View Net神奈川
10	二俣川小学校	4年生	11月	ボッチャ体験	工房アリアーレ 二俣川地区の方
11	白根小学校	2年生	11月	聴覚障害理解講座	横浜市聴覚障害者協会
12	今宿南小学校	1・2年生	12月	聴覚障害理解講座	手話グループ旭の会
13	本宿小学校	3・5年生	12月	障害理解講座	当事者講師
14	白根小学校	3年生	12月	車いす体験・当事者と交流	障害者活動ホームあさひ 旭北地区の方
15	笹野台小学校	6年生	12月	高齢者認知症理解講座	ひまわりの会 笹野台地域ケアプラザ
16	笹野台小学校	2年生	12月	聴覚障害理解講座	手話グループ旭の会
17	都岡小学校	1・2年生	12月	地域の高齢者との昔遊び	都岡町内会 下川井町内会
18	左近山小学校	5年生	12月	高齢者理解講座	左近山地域ケアプラザ
19	鶴ヶ峯小学校	4・5年生	1月	視覚障害理解講座	View Net神奈川
20	二俣川小学校	個別支援 学級	12月	ボッチャ体験・交流	二俣川地区老人会 二俣川地域ケアプラザ
21	二俣川小学校	個別支援 学級	2月	交流会	二俣川地区老人会 二俣川地域ケアプラザ
22	笹野台小学校	1年生	11月	ボッチャ体験	笹野台地域ケアプラザ
23	笹野台小学校	3年生	11月	認知症サポーター養成講座	笹野台地域ケアプラザ
24	笹野台小学校	5年生	12月	車いす体験	笹野台地域ケアプラザ

令和7年度 金銭寄付者一覧

善意銀行【寄付金の受入】 件数:35件 預託金:1,085,677円

No.	受領日	寄付者(敬称略)	金額(円)
1	5月12日	荻窪 邦昭	10,000
2	5月13日	志澤 希久子	5,000
3	5月14日	旭区舞踊協会	54,710
4	6月13日	小椋会	200,000
5	6月20日	神奈川土建一般労働組合横浜西支部	3,995
6	6月30日	旭区茶花道協会	11,505
7	7月2日	たかはし書道教室	5,000
8	7月24日	匿名	2,722
9	7月29日	ご利用者様(募金箱)	193
10	7月30日	(株)清光社	100,000
11	8月29日	ご利用者様(募金箱)	129
12	9月9日	志澤 希久子	10,000
13	9月14日	匿名	34,805
14	9月26日	匿名	7,310
15	9月26日	ご利用者様(募金箱)	122
16	9月30日	伊志嶺 朝之	2,000
17	10月6日	(株)ティアーズ	3,290
18	10月9日	荻窪 邦昭	10,000
19	10月14日	匿名	100,000
20	10月31日	ご利用者様(募金箱)	5,223
21	11月19日	志澤 希久子	10,000
22	11月29日	ご利用者様(募金箱)	141
23	12月8日	都岡町内会チャリティーもちつき大会	45,475
24	12月2日	匿名	1,799
25	12月11日	伊志嶺 朝之	2,000
26	12月11日	匿名	100,000
27	12月11日	(株)ティアーズ	7,510
28	12月16日	伊藤 志壽江	20,000
29	12月23日	ご利用者様(募金箱)	3,987

No.	受領日	寄付者(敬称略)	金額(円)
30	12月25日	匿名	300,000
31	1月15日	匿名	4,000
32	1月30日	ご利用者様(募金箱)	56
33	1月30日	荻窪 邦昭	10,000
34	3月2日	伊志嶺 朝之	2,000
35	3月24日	匿名	12,705

令和7年度 物品寄付者一覧

善意銀行【寄付物品】受入件数:28件 配分件数:170件

No.	受領日	寄付物品名/寄付者(敬称略)	内容	配分先	配分 箇所数
1	4月4日	食品 (医療法人社団 司命堂会 介護 老人保健施設 希望の森)	レトルトカレー(4 箱)、缶ジュース(4 箱)	地域食堂	3
2	4月7日	野菜 (ハッ橋 政彦)	野菜(2世帯分)	つながり食料支援 対象者事業 利用 世帯(2世帯)	2
3	5月16日	介護用品 (匿名)	スロープ	区社協(福祉教育)	1
4	5月14日	食品 (医療法人社団 司命堂会 介護 老人保健施設 希望の森)	缶入りパン(24缶× 8箱)	食料支援対象者	1
5	5月22日	日用品 (匿名)	B4コピー用紙(500 枚×2束)	区社協	1
6	6月2日	日用品 (匿名)	生理用品(3パック)	区社協主催頒布会	1
7	6月10日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組 合旭支部)	60枚(20枚×3か月 分)	旭区内障害者手帳 所持者	31
8	6月11日	日用品 (匿名)	マスク(約200枚)、生 理用品(11袋)、文房 具他	区社協主催頒布会	1
9	6月12日	コンサートチケット (横浜旭ジャズまつり実行委員 会)	50枚	第5種会員 (当事者団体)	40
10	6月26日	日用品 (匿名)	文具、書籍他	区社協主催頒布会	1
11	6月23日	コスメ (一般社団法人 バンクフォース マイルズ)	コスメギフト (70セット)	地域食堂	2
12	7月16日	食品 (医療法人社団 司命堂会 介護 老人保健施設 希望の森)	魚缶詰(24個×1箱)	地域食堂	6
13	8月4日	野菜(ハッ橋 政彦)	野菜(3世帯分)	つながり食料支援 対象者事業 利用 世帯(3世帯)	3
14	9月3日	食品 (医療法人社団 司命堂会 介護 老人保健施設 希望の森)	缶スープ(15個×8 箱)、魚缶詰(30個× 2箱)	地域食堂、区内頒 布会	2
15	9月8日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組 合旭支部)	60枚(20枚×3か月 分)	旭区内障害者手帳 所持者	34
16	9月24日	食品 (医療法人社団 司命堂会 介護 老人保健施設 希望の森)	缶スープ(15缶×8 箱)	地域食堂、区内頒 布会	2
17	10月18日	日用品 (匿名)	生理用品	区社協主催頒布会	1
18	10月27日	食品 (匿名)	米他	区社協主催頒布会	1

No.	受領日	寄付物品名/寄付者(敬称略)	内容	配分先	配分 箇所数
19	11月6日	食品 (医療法人社団 司命堂会 介護 老人保健施設 希望の森)	魚缶詰(30缶×6 箱)	地域食堂	1
20	12月9日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組 合旭支部)	60枚(20枚×3か月 分)	旭区内障害者手帳 所持者	26
21	12月8日	日用品 (匿名)	紙おむつ(40枚)	地域ケアプラザ	1
22	12月18日	コスメ (一般社団法人 バンクフォース マイルズ)	コスメギフト(50セッ ト)	地域食堂、区内児 童福祉施設	2
23	1月5日	食品 (匿名)	缶スープ(28箱)	食料支援対象者	1
24	1月19日	野菜(八ッ橋 政彦)	野菜(1世帯)	つながり食料支援 対象者事業	1
25	2月19日	日用品 (たかはし書道教室)	生理用品他	区役所、地域ケアプ ラザ、区内児童福祉 施設	3
26	2月24日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組 合旭支部)	60枚(20枚×3か月 分)	旭区内障害者手帳 所持者	次年度 配分
27	3月14日	食品 (金城 美智佳)	めん類他	食料支援対象者	1
28	3月27日	日用品 (匿名)	生理用品	区内児童福祉施設	1